

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Palo Alto Networks 製品ユーザサポート

【要対応】Strata Logging Service 向けの通信先 FQDN 追加について（第2報）

平素は Palo Alto Networks 製品ユーザサポートをご利用くださりまして誠にありがとうございます。
この度、Palo Alto Networks 社より Strata Logging Service へのログ転送およびテレメトリの取り込みサービス向けに通信先の FQDN が追加される旨、アナウンスされました。

※ 太字箇所は追記もしくは変更箇所となっております。

1. 概要

Palo Alto Networks 社は Strata Logging Service の信頼性、拡張性、可用性を確保するための継続的なプラットフォーム改善の一環として、Strata Logging Service へのログ転送およびテレメトリの取り込みサービス向けに、通信先の FQDN を追加します。

同サービスをご利用のお客様は、当該 FQDN への通信を追加で許可することをご検討ください。

2. 対象となるお客様

Strata Logging Service をご利用中で、PA シリーズおよび Panorama から Strata Logging Service への通信を制限しているお客様が対象です。

Strata Logging Service への通信を制限していないお客様に影響はありません。

通信制限の例：

- ・ App-ID 「paloalto-logging-service」を指定したセキュリティポリシーによる通信制限
- ・ FQDN または IP アドレス(※1)を指定したセキュリティポリシーなどによる通信制限
(※1)FQDN の名前解決結果から得られた IP アドレス

3. お客様への影響

日本リージョンにおいて Strata Logging Service をご利用中のお客様は、2026 年 10 月 12 日までに当該 FQDN への通信を追加で許可しない場合、以下の影響が発生する可能性があります。

- ・ PA シリーズおよび Panorama から、Strata Logging Service への接続、ログ転送、テレメトリ転送に失敗する。
- ・ Device Security(旧 IoT Security)および Cortex XSIAM において情報の表示に失敗する。

なお、日本以外のリージョンにおいて、Strata Logging Service をご利用の場合は

「5. その他特記事項」に記載のメーカコミュニティページにおいて、以下の情報をご確認ください。

- ・ New Regional FQDNs to be whitelisted based on regions(各リージョンへ追加される FQDN)
- ・ Migration Planned Schedule and Status(各リージョンの移行スケジュール)

4. 対処法

以下の表 1 に示す FQDN への通信を追加で許可することをご検討ください。

なお、追加時に既存の Strata Logging Service 向けの FQDN に対する通信許可の設定を変更・削除しないようにご注意ください。

表 1 FQDN およびポート番号の一覧

用途	FQDN	TCP ポート
ログ転送	receptor.jp1.prd.strata.logging.paloaltonetworks.com	3978
EAL(Enhanced Application Log)の転送	ingest.jp1.prd.strata.logging.paloaltonetworks.com	443
Telemetry データおよび GlobalProtect トラブルシューティングログの転送	api.jp1.prd.strata.logging.paloaltonetworks.com	443
Panorama から Strata Logging Service へのログアクセス(※2)	access.jp1.prd.strata.logging.paloaltonetworks.com	444

(※2)Panorama の WebUI で Strata Logging Service 上のログを表示する機能

なお、セキュリティポリシーにおいて App-ID 「paloalto-logging-service」による通信制限を行っている場合、現状の App-ID シグネチャでは表 1 の FQDN への通信が許可されていません。(※3) このため、表 1 の FQDN への通信が許可される新しい App-ID シグネチャが配信されるまでの間、Strata Logging Service へ接続する PA シリーズおよび Panorama から TCP ポート 443,444,3978 への SSL 通信をサービス ANY で許可していただくことをご検討ください。

(※3)2026 年 9 月 15 日配信のコンテンツバージョン 9147 にて、表 1 の FQDN への通信を許可する更新が行われました。

5. その他特記事項

本トピックの詳細や最新情報については、下記のメーカコミュニティページも併せてご参照ください。

<https://live.paloaltonetworks.com/t5/customer-advisories/action-required-fqdn-changes-for-strata-logging-service/ta-p/1254193>

ご参照いただくには CSP アカウントを所有する必要があります。

CSP アカウントの作成をご要望の場合は、サポートサイト> サービス> 弊社からのお知らせに掲載されている「Paloalto 個人情報取得申請フォーム」に必要事項をご記入頂き、ファイルを添付して弊社サポート窓口まで申請して下さい。

なお、掲載されている以上の情報は開示されておりません。記載内容以上の情報については、弊社サポートではお答え致しかねますことを予めご了承ください。

以上